

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	相原たけの子学童保育クラブ		
施設概要	【所在地】 町田市相原町1673(相原小学校校舎内) 【開設年月】 2005年 【開館日時】 月曜日～土曜日/8時～19時 【建物面積】 延床面積 157.71㎡ 【建物構造】 鉄筋コンクリート造 校舎棟内1階部分 【児童数】 81名(2020年4月1日時点)		
設置目的	小学校に就学している児童で家庭において、保護者の適切な保護を受けられない者に対して組織的に指導を行い、もって学童の事故防止と心身の健全な育成を図るため		
設置根拠法令・条例	児童福祉法、町田市学童保育クラブ設置条例		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-2182
施設ホームページURL	https://www.machida-syakyo.or.jp/jigyo/j3-shokai.html		

(2)指定管理者

指定管理者名	社会福祉法人 町田市社会福祉協議会	法人番号	2012305000201
指定管理者所在地	町田市原町田4-9-8		
指定期間	2020年4月1日～2025年3月31日		
指定管理業務の内容	(1)クラブに入会した学童の保育に関する業務…余暇・生活・学習・安全指導、おやつ等の提供等 (2)クラブに入会した学童の特別保育に関する業務…特別保育の利用承認、賦課及び徴収等 (3)管理施設及び設備の維持管理に関する業務…施設の保守・管理、修繕等 (4)前各号に規定したもののほか、市長が指定した業務…市への報告業務、利用者アンケートの実施等		
利用料金制	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
様々な体験活動を行う	毎年度	・プログラミング教室、ゼルビアサッカー教室、移動防災教室、季節の工作や行事、遠足の実施、近隣店舗との交流など、様々な体験活動を行った。
職員の質の向上を図る	毎年度	・コロナ禍ではあるが、研修の機会があるときには積極的に参加し、常に新しい情報や知識を得ることを心がけ、質の向上に努めた。 ・職場研修計画に基づき、法人独自の研修に力を入れた。また「自己評価表」や「個人の課題への取り組み計画・評価表」を用いて、施設内でのOJTにも力を入れたことで、一人ひとりの意識が高まり個々の質の向上に繋がった。
安全管理に努める	毎年度	・新型コロナウイルスの対策で、毎朝の検温・マスクの着用・手洗い・うがい・手指消毒・換気・施設の消毒を徹底した。さらに三密にならぬように環境を整えたり、おやつ時は交代制にするなど対策に努めた。また、法人内に感染症部会を立ち上げ、感染防止対策を検討し、法人内クラブで情報共有を行った。

3. 昨年度の課題

内容	特になし
----	------

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	<p>利用者満足度調査について、全体満足度については95%以上、サービス・施設管理面については90%以上の満足度を得られていることから、高いサービスを提供していると判断できる。トラブルや怪我があった際は、事の大小に関わらず、保護者へ報告をし、また、子ども一人ひとりに対して細やかな対応をするために、職員間での情報共有は欠かさず行い、保育をしたことなどが要因としてあげられる。</p> <p>利用者満足度調査回収率は75%を超えており、利用者の意見の聴取に取り組んでいたと判断できる。研修の平均受講回数は10回を超えており、職員の能力向上への取り組みは、要求水準を満たしていた。運営法人による独自研修に力を入れたことなども評価できる。</p> <p>その他の業務履行状況・財務状況は要求水準を満たす運営を行っていた。</p> <p>以上のことから、全体的に良好な運営を行っていると判断し、総合評価を「A」とした。</p>	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	<p>・2020年4月1日町田市より運営を引き継いだ。コロナ禍、緊急事態宣言の発出等の状況により、保護者のクラブへの来所の機会が減っている中での運営法人の変更であったため、クラブだよりなどでクラブの様子を詳しく伝えられる様に、写真を多用したり、スライドショーの上映等コロナの状況下でもできる方法で積極的に情報発信を行い、保護者のクラブへの理解を深める事、信頼関係の構築に努めた。</p> <p>・保護者からの要望と、子どもの様子の兼ね合いを見ながら、できる限り学習に集中できる環境を整え、学童クラブで学習(宿題)を終わらせることができるように支援を行った。特に、小学校が臨時休校中の一日保育の期間は、学校から沢山の課題が出ていたこともあり、クラブで学習の時間をきちんと設けたことにより、保護者から「助かる」との声が聞かれた。</p> <p>・長期保育や一日保育の際には、ボランティア団体によるプログラミング教室、サッカー教室、近隣の飲食店からの昼食の提供など地域との触れ合いの機会を持つことや、工作週間を設け、うちわ、風鈴、キャンドル風作りなど子どもたちが季節の工作を楽しめるように工夫した。また、日々の保育の中でも季節の行事を行うなど一年をとおして子どもたちが様々な体験活動ができるよう取り組んだ。</p>	

【評価対象年度 2020年度】

・新型コロナウィルス感染拡大防止のため、子どもたちへの手洗い、うがい、マスクの着用、黙食等の指導、おもちゃや室内の消毒、換気等を徹底し保育を行った。一年をとおして和室や体育館等学校の施設を借りるなど学校との強力関係を築き、密を避けた保育ができるよう取り組んだ。また、法人内に感染症部会を立ち上げ、感染防止対策を検討し、法人内クラブで情報共有を行った。

・お楽しみ遠足では近隣の中央公園へ行き、芝生広場や崖のぼりなど自然に触れあいながら、思い切り身体を動かして遊ぶことができた。

【評価対象年度 2020年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】2020年12月 【登録児童数】62名（調査月1日時点） 【配布枚数】56枚 【回答数】44枚 【回収率】78.6% 【調査方法】在籍児童の連絡帳等をとおして配布、回収箱に投函・事務局へ郵送・連絡帳をとおして提出
------	--

指標1	評価基準	目標	結果	評価
利用者満足度 (全体満足度)	(全体満足度の項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合) A: 90%以上 B: 75%以上～90%未満 C: 75%未満	91%	95.5%	A

指定期間内における実績(単位: %)

年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	91	92	94	95	96
実績値	95.5				

指標2	評価基準	目標	結果	評価
利用者満足度 (サービス・施設管理面)	(サービス、施設管理面等の6項目において、満足・やや満足とつけた保護者割合の平均) A: 90%以上 B: 75%以上～90%未満 C: 75%未満	91%	91.2%	A

指定期間内における実績(単位: %)

年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	91	92	94	95	96
実績値	91.2				

指標3	評価基準	目標	結果	評価
研修参加回数	(常勤職員の市及びその他関係機関主催研修会回数の平均) A: 10回以上 B: 2回以上10回未満 C: 2回未満	11回	10.3回	A

指定期間内における実績(単位: 回)

年度	2020	2021	2022	2023	2024
目標値	11	11	11	11	11
実績値	10.3				

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	利用者満足度において、90%以上の保護者が「満足」または「やや満足」と回答しており、満足度は高い水準であったことから、全体的に優れた運営を行っている判断できる。学童保育クラブの管理運営において、総合的に質の高いサービスを提供していると判断でき、次年度以降も同様な結果が望まれる。アンケート回収率は75%を超えており、利用者の意見の聴取に取り組んでいたと判断できる。研修の平均受講回数は10回を超えており、積極的に職員の能力向上に取り組んでいると判断できる。町田市主催研修に参加するだけでなく、運営法人やクラブ内研修等を積極的に実施していることも評価できる。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2020年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	保護者・利用者への平等な取扱い	保護者・利用者への平等な取扱いの実施	「学童保育クラブ入会のしおり」及び「児童ケース記録」により、保護者・利用者への平等な取扱いを確認した。	適
	保護者への情報提供	お便りや広報誌の配布又はHP・メール配信等での情報発信	「おたより」及び「ホームページのコピー」により、保護者への情報提供を状況を確認した。	適
施設の運営方針・管理方針	運営方針・指導計画・年間指導計画に基づく保育の実施	事業計画に基づく事業の実施	「年間計画」及び「実施報告書」により、事業を適切に実施していることを確認した。	適
	市への報告書類の提出	例月、学期の報告書類の提出	毎月「育成日誌」を、半期に1度「育成記録」を、各期日までに提出していた。	適
	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検実施	「施設点検記録」等により、適切に点検を実施していることを確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制の整備	「個人情報保護規程」等により、個人情報保護体制が整備されていることを確認した。	適
	書類保管	個人情報の適切な管理(施錠された書棚での保存等)	個人情報が記載された書類が、施設内の鍵付き書庫等で適切に保管されていることを目視で確認した。	適
	情報公開体制の整備	情報公開体制の整備	「情報公開規程」により、情報公開体制が整備されていることを確認した。	適
要望対応	苦情対応体制の整備	苦情対応体制の構築	「苦情対応マニュアル」により、第三者委員が設置され、苦情対応の体制が構築されていることを確認した。	適
	苦情窓口の周知	意見・苦情を受け付ける窓口の周知、意見箱の設置等	苦情受付窓口が掲示板等で周知され、施設内に意見箱が設置されていることを目視で確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	緊急時・災害時対応体制の整備	「緊急マニュアル」等により、緊急時・災害時対応手順が整備されていることを確認した。	適
	避難訓練の実施	火災、地震、防犯に関する訓練を年2回以上、交通安全に関する訓練を年1回以上実施。	「育成日誌」により、火災、地震、防犯に関する訓練を年2回以上、交通安全に関する訓練を年1回以上実施していたことを確認した。	適
	子どもの病気や事故に対する備え	病気や事故に対する対応手順の整備	「マニュアル」により、病気や事故に対する対応手順が整備されていることを確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	業務仕様書に基づく配置	「育成日誌」及び「シフト表」により、適切に職員が配置されていたことを確認した。	適
	職員研修の実施	年2回以上の職員研修の受講	「研修記録」により、年2回以上、職員研修を受講していたことを確認した。	適
管理経費の縮減	計画的な執行	管理経費の適切な執行	「事業収支決算書」等により、関係経費の適切な執行に取り組んでいたことを確認した。	適
	管理運営経費の縮減	管理運営経費の削減又は取組み	「事業報告書」等により、管理運営経費の削減に取り組んでいたことを確認した。	適
地域貢献	地元への貢献	地元での社会活動等への参加	「事業報告書」等により、地元団体と連携した行事等を実施していたことを確認した。	適
	市民雇用及び市内業者からの調達	町田市民の雇用又は市内業者からの調達	「職員調書」等により、市民雇用、市内業者の利用に配慮していたことを確認した。	適

【評価対象年度 2020年度】

(2)業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリング その他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2021年1月25日に社会福祉法人町田市社会福祉協議会が管理する相原たけの子学童保育クラブでモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2021年1月25日に社会福祉法人町田市社会福祉協議会が管理する相原たけの子学童保育クラブでモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	要求水準を満たしていることを、各種根拠資料、事業報告書、育成日誌、現地調査、ヒアリングにて確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1)公の施設に係る収支

単位:千円

項目	2020		2021		2022		2023		2024		
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	
収入	指定管理料	31,830	29,062	19,883		20,254		20,668		21,095	
	特別育成料	370	466	0		0		0		0	
	雑収入	0	0	0		0		0		0	
	寄付等	0	0	0		0		0		0	
	計	32,200	29,528	19,883	0	20,254	0	20,668	0	21,095	0
支出	人件費	28,517	26,102	17,463		17,834		18,248		18,675	
	管理費	740	721	440		440		440		440	
	運営費	527	346	280		280		280		280	
	精算する経費	1,716	730	1,700		1,700		1,700		1,700	
	間接経費	700	627	0		0		0		0	
	計	32,200	28,526	19,883	0	20,254	0	20,668	0	21,095	0
総計(収入-支出)	0	1,002	0	0	0	0	0	0	0	0	

(2)指定管理者本部 ※共同事業者の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2020	2021	2022	2023	2024
経常利益率	2.2				
負債比率	85.6				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	決算書により、指定管理業務に関わる経費については黒字となっており、安定した運営を行っていることが確認できた。 また、法人の経常利益率、負債比率は適正な値であった。